

# CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

| 1-1 建物概要 |                              | 1-2 外観 |                 |
|----------|------------------------------|--------|-----------------|
| 建物名称     | 元岡地区研究開発次世代拠点形成事業 研究開発棟 新築工事 | 階数     | 地上3F            |
| 建設地      | 福岡県福岡市西区九大新町5-1他             | 構造     | RC造             |
| 用途地域     | 第一種住居地域、第一種中高層住              | 平均居住人員 | 3,080 人         |
| 地域区分     | 7地域                          | 年間使用時間 | 2,250 時間/年(想定値) |
| 建物用途     | 学校                           | 評価の段階  | 実施設計段階評価        |
| 竣工年      | 2023年3月 予定                   | 評価の実施日 | 2022年4月13日      |
| 敷地面積     | 8,259 m <sup>2</sup>         | 作成者    | 宮城光行            |
| 建築面積     | 3,577 m <sup>2</sup>         | 確認日    | 2022年4月14日      |
| 延床面積     | 9,578 m <sup>2</sup>         | 確認者    | 吉田博幸            |



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★☆☆☆

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

##### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

##### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

##### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

#### LR 環境負荷低減性

##### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

##### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

##### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

| 3 設計上の配慮事項  |  |  |
|---|--|--|
| <b>総合</b><br>周辺環境と調和した建物のボリューム感に配慮するとともに、研究と住まいとまちのにぎわいがクロスし、新たなイノベーションを誘発する次世代の研究開発拠点ゾーンを創造する。 | <b>その他</b><br>特になし   |  |
| <b>Q1 室内環境</b><br>法的な機械換気設備に加え、自然換気のための開放可能な窓を各居室に設置した。   | <b>Q2 サービス性能</b><br>耐久性の高い材料を使用するとともに、階高にゆとりを持たせるなど更新性に配慮した。 | <b>Q3 室外環境(敷地内)</b><br>まちなみや景観に配慮し、道路に面した部分等に集中的に植栽を計画した。          |
| <b>LR1 エネルギー</b><br>建物の外皮性能の向上と設備の一次消費エネルギーの低減を図った。   | <b>LR2 資源・マテリアル</b><br>雨水利用を図るとともに、スケルトンインフィルを徹底し、長寿命化を図った。  | <b>LR3 敷地外環境</b><br>LCCO <sub>2</sub> を19%削減するとともに、適切な駐車スペースを確保した。 |

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される